

平成24年度12月議会(11/16~12/19) 一般質問内容

昨年12/14、市議会で、6回目の一般質問を致しました。これまで様々なテーマで申し上げてきた中で、特に大切であると思う点について、質問をさせて頂きました。

1. 宝塚市の財政運営について

①平成23年度決算における他の同規模団体との比較について

我が市と人口の似通った、人口30万人以下の23市のH23年度の決算カードを集計し、この平均値と、我が市の財政構造の比較を致しました。

②今後の宝塚市の財政のあり方について

我が市が、他の同規模団体と比べて、問題と思うのは、やはり人件費が高い・民生費が高い・商工費、土木費が低いことと、経常収支比率が高いことから財政の弾力性が非常に低いこと、そして、景気の良い時代に国からの標準的な事業に横出し・上乘せをやりすぎ、それが止められずにいるのではないかと思う事ですので、この件について、質疑を致しました。

2. 住民自治のあり方について

①宝塚市協働の指針について

②コミュニティガバナンスのあり方について

この質疑は、真の住民自治のあり方を追求すべく、新しい公共を積極的に担っていただいている方だけではなく、サイレントマジョリティに対する働きかけ・都市内分権・まちづくり一括助成金・職員配置などの在り方について致しました。

いずれにしても、今回の質問が、少しでも今後の宝塚市の正しい発展に寄与できることを念頭に、まずは行財政改革・そして真の住民自治へと繋がるように行政とやり取りをさせて頂きました。

一般質問等の動画が見れます

動画については、昨年9月議会分から市議会ホームページに、UPされていますので、是非、そちらをご覧くださいできれば幸いです。

<http://gikai.gikai-tv.jp/dvl-takarazuka/2.html>

メールマガジン発行中

いとう順一の活動や考え方をタイムリーに皆様にお伝えさせて頂きたく、月に1.2回程度メールマガジンを発行させて頂いております。

一昨年6月24日に第1号を発行させて頂いてから、既に29号を数えました。携帯電話のメールでは、ご迷惑になることもございますので、パソコンのアドレスをお持ちの方に送信させて頂いております。ご希望の方は、

✉ tukuru@jito.jp までご一報下さい。

いとう順一プロフィール

50歳 O型

学歴：1962年7月 宝塚市生まれ/めぐみ幼稚園/宝塚第一小学校/宝塚第一中学校/高司中学校(中学2年生時に新設のため転校)/兵庫県立宝塚高校/立命館大学経営学部卒

職歴：1984年4月大阪国税局に国税専門官として採用
尼崎税務署所得税課配属
1987年8月大阪国税局退職・(有)阪神米油宝塚入社/現同社代表取締役

政治歴：2007年4月 兵庫県議会議員選挙 トップ当選
2009年4月 宝塚市長選挙に伴う出直し選挙に出馬するも次点

2009年10月~2011年1月 衆議院議員事務所長

2011年4月 宝塚市議会議員選挙当選

家族構成：5人家族(妻・長男中学生・次男三男小学生)

座右の銘：『忠恕知略』日本資本主義の父、渋沢栄一氏の言葉
誠実に相手の立場に立つて物事を考え、日々知識を習得し、頑固になり過ぎないように生きるべきという言葉

いとう順一とつくる会 通信

いとう順一とつくる会 会員大募集!

- ・本会は「いとう順一」を囲み、社会的、文化的、政治的活動を支援することで、新しいまちづくりを推進することを目標とし、講演会、座談会、研修会、親睦会などを開催致します。 ・年会費は5000円です。
- ・いとう順一の政治姿勢・趣旨にご賛同頂ける方は、まずは電話・FAX・メール等でご一報下さい。



〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子志 2-17-8-4F いとう順一とつくる会事務局

TEL & FAX : 0797-72-2130

✉ tukuru@jito.jp